

松江市医師会主催「市民公開講座」の YouTube 公開について（お知らせ）

この3月31日に開催した松江市医師会主催「市民公開講座」をYouTubeで公開します。

こどものアレルギーや赤ちゃんの頭のかたち、こどもの心の発達等について、専門の先生から講演いただきました。

ご覧になりたい方は、下記QRコードからアクセスしてください。

松江市医師会「市民公開講座」

元気キッズ健康講座

～病気と向き合うヒント～

講演

座長 島根大学医学部小児科 教授 竹谷 健先生

●「これってアレルギー？ ～日常のアレルギー対応～」

島根大学医学部小児科 医科医員 舩金 聖也先生

2～3人に1人は何らかのアレルギーをもつ時代になっています。アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、気管支喘息、アレルギー性鼻炎などは子どもたちにとって身近な病気であり、家庭だけでなく園・学校でも対応を求められる機会が増えています。アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、気管支喘息を中心に、日常で病気を疑うポイントや対応方法についてお話します。



●「赤ちゃんとかどものための脳神経外科」

島根大学医学部附属病院 小児脳神経センター 准教授 君和田 友美先生

小児脳神経外科は、赤ちゃんとかどもの脳と脊髄の病気の外科治療を担当する診療科です。当日は、ご質問の多い「赤ちゃんの頭のかたち」や「おしりのくぼみ」をはじめとし、どのような場合に病院を受診すれば良いのかについてお話しさせていただきます。



●「子どもの心の発達と育ち」

雲南市立病院副院長・小児科 部長 瀬島 斉先生

ヒトは、それぞれがもつ生物遺伝学的な要因と自らを取り巻く家庭環境、近隣地域などの文化風習、時代背景といった環境要因が相まって成長発達するとされています。今回、小児の心の発達の道筋と保護者・保育者に気に留めていただきたい視点についてふれ、合わせて発達に凸凹のある子どもたちとの関わりについても述べたいと思います。

